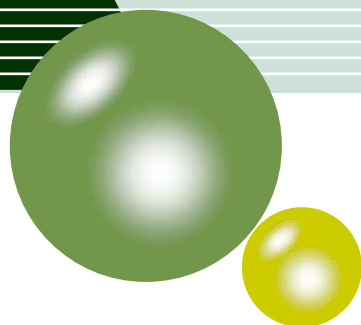


# 診療参加型臨床実習の在り方に関して

～地域医療実習の重要性の観点から～

札幌医科大学長 今井浩三



## 建学の精神

一、進取の精神と

自由闊達な気風

一、医学・医療の攻究と

地域医療への貢献

# 札幌医科大学の果たしてきた役割

- 医療→地域への医療人派遣、高度先進医療、チーム医療、高度救命救急医療
- 教育→医師国家試験上位、道内定着率85%
  - ・・地域医療医確保に向けた新たな取組検討
- 研究→医療、教育を支える、国際水準  
科研費獲得(ひとり当たりで、全国720大学中、13—20位、3%以内)  
知的財産(特許出願・・年間約15件)

# 第100回医師国家試験の結果

厚生労働省は29日、今年  
の医師国家試験の合格者を  
発表した。受験者8602  
人中、合格者は7742人  
で、合格率は90%だった。  
合格者のうち女性は32・7  
%。男女別の合格率は、男性  
が88・5%、女性は93・3  
%。大学別では、防衛医大が  
100%。  
札幌医科大学が99・0%で全  
国2位だった。新卒者の合  
格率は93・9%で、既卒者  
は57・3%。合格者のうち最  
高齢は64歳の女性だった。

医師国家試験  
札幌医科大学合格率  
99%全国2位

大学別合格率

大学名	合格率
北海道医科大学	88.0
札幌医科大学	93.6
弘前医科大学	99.0
岩手医科大学	90.9
秋田医科大学	87.9
東北医科大学	94.0
山形医科大学	87.6
福島医科大学	87.2
筑波大学	92.0
立川大学	98.1
自治医科大学	97.0
協和医科大学	86.3
獨逸医科大学	95.9
群馬医科大学	91.6
埼玉医科大学	100.0
防衛医科大学	93.3
千代田医科大学	90.3
東京医科大学	92.8
順天堂大学	97.9
慶応義塾大学	92.7
日本医科大学	95.0
昭和医科大学	82.9
日本文学医療科学大学	91.4
東京慈恵会医科大学	98.2
東京女子医科大学	86.9
東京歯科大学	96.5
東京薬科大学	90.1
東京理科大学	93.7
東京工業大学	87.6
杏林大学	98.3
横浜市立大学	98.3

平成18年3月30日  
読 売 新 聞

# 平成16年度医師派遣の実績

	医療機関 数	従 事 者 数		一人当たり の支援実績 (月平均)
常 勤	138	450人		
常勤外	514	558人	教 員 254人	27.4時間
			教員以外 304人	9.1日

# 3大学病院における臨床研修医採用状況 (16年度)

	募集	採用				
		合計	A大	B大	C大	他
A大	115	103	57	2	21	23
B大	114	70	0	60	2	8
C大	64	38	0	0	32	6

# 医師育成プログラムと そのシステムの構築

---

## 1. 新卒後臨床研修センターの立ち上げ

- 1) 魅力的な卒後研修プログラムの練り上げと展開
- 2) 関連病院との有機的な連携
- 3) QOLの高い研修システム

## 2. 研修後のリクルート体制の強化

- 1) 大学院生の処遇改善
- 2) 全国への広報と医系大学への説明会の設定

# 臨床系大学院生の診療医任用について

区分	従来	平成16年度以後
身分	なし	<b>診療医(特別職非常勤)</b>
勤務時間	不定	1日8時間を超えない範囲内で 週30時間以内
単価	なし	<b>(8時間勤務) 日額11,354円</b> (6時間勤務) 日額 8,515円
社会保障	なし	<b>健康保険, 厚生年金適用</b>
任用期間	なし	1年以内(更新可)



院生の負担軽減、教員の勤務環境の改善



札幌医科大学附属病院

## 臨床研修センター

研修医が医師としての第一歩を踏み出すにあたり、プライマリ・ケアを中心とした基礎的知識、技術、態度などの基本的臨床能力を身につけ、患者の心理的、社会的側面を含む全人的医療を身につけることを目的としています。

## 後期臨床研修・専門医制度

### TOPICS

#### 大学院生にも給与支給

当院の後期研修の最大の特徴は、大学院生であっても、附属病院で診療医として任用され、給与が支給され、健康保険等にも加入できる点です。生活面の不安が無く、安心して後期研修と臨床医学研究に取り組むことができます。

# 目 的

後期臨床研修・専門医制度プログラムは、初期臨床研修（医師免許取得後2年間）を終えた医師が、専門的知識を学び、経験を積むことにより、**各種専門医資格の取得**を目的とするプログラムです。また、並行して臨床医学研究を進めることにより、**学位（医学博士）の取得**も可能です。

札幌医大病院で初期臨床研修を受けた方だけでなく、他の研修指定病院で初期臨床研修を受けた方も参加可能なプログラムですので、幅広い方々のご応募をお待ちしております。

※ 平成14年度から、厚生労働省の定める基準に合致した団体によって認定された専門医資格は、広告可能になりました。医療の質に関する国民の関心が高まってきている現在、専門医資格の重要性は増してきております。

# 札幌医科大学大学院医学研究科MD/PHD プログラム

コース 1

後期プログラム

医学部1年	医学部2年	医学部3年	医学部4年	医学部5年	医学部6年	MD・PhD2年	MD・PhD3年	MD・PhD4年	臨床研修(2年)
前期プログラム						国家試験	研究助成・RA適用	修了	

コース 2

後期プログラム

医学部1年	医学部2年	医学部3年	医学部4年	医学部5年	医学部6年	臨床研修(2年)	MD・PhD2年	MD・PhD3年	MD・PhD4年
前期プログラム						国家試験	研究助成・RA適用	修了	

コース 3

医学部1年	医学部2年	医学部3年	医学部4年	MD・PhD1年	MD・PhD2年	MD・PhD3年	医学部5年	医学部6年	臨床研修(2年)
MDPhD入学				研究助成・RA適用	修了	国家試験			

# 文部科学省GPの採択状況(H18年6月現在)

	対象	テーマ	結果
現代GP	医学部、 保健医療学部	・地域密着型チーム医療実習	採択
	大学院	・医療研究者・地域医療従事者支援型知財教育	採択
医療人GP	大学病院	・地域の命を守る医療人養成プログラムの実践	採択

## 本プログラムの名称：地域密着型チーム医療実習



対 象： 医学部・保健医療学部の第2学年

内 容： 両学部合同チームが地域に滞在してチーム医療早期体験学習

「互いに地域の中で協力することが、より良い医療のためにいかに重要か」

を学ぶ良い機会となると考えています。

学生時代からの経験が、地域医療に進んで貢献する人材を育成する最も良い方法の一つと思われます。

# 教 育 目 標

- 1) プライマリケアについて理解し、疾病予防・健康維持増進に関心を持つ
- 2) 人として医療者として、人間関係の大切さを考え、学ぶ
- 3) チーム医療において専門の異なる医療スタッフの関わりの重要性を、住民・医療者の双方の目線に立って理解する



# 地域医療：今後の展望

- 地域医療枠による入試の導入
- 現代GPによる地域密着型チーム医療実習
- 診療参加型臨床実習における地域医療実習
- 初期および後期臨床研修の充実のための  
プログラムの新しい工夫
- 後期臨床研修の際の関連病院との連携
- 地域医療支援センターの充実と医師派遣

